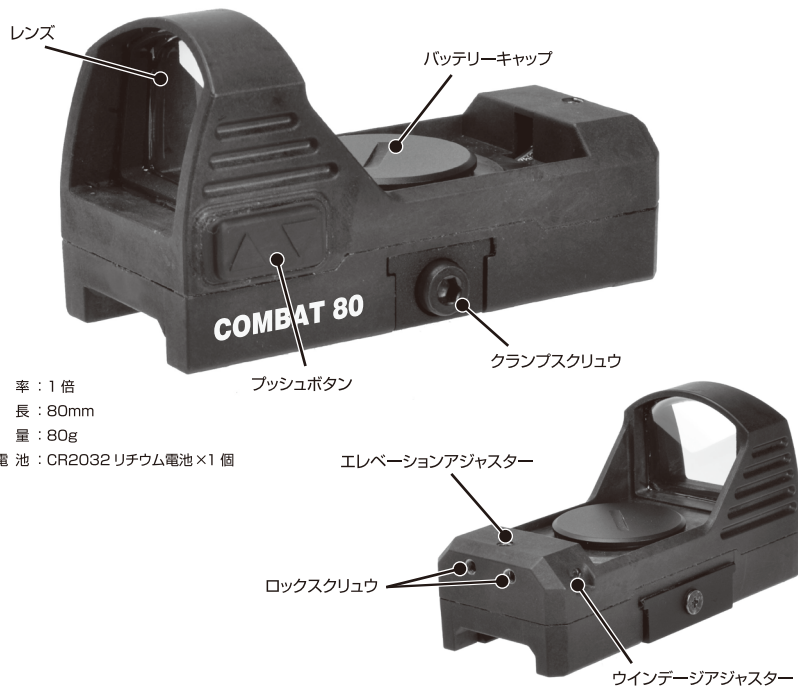


COMBAT 80

取扱説明書



倍率：1倍
全長：80mm
重量：80g
使用電池：CR2032 リチウム電池×1個

COMBAT 80 の特徴

●非常にコンパクトで軽量。さらに高い耐久性

全長 80mm、重量 80g のコンパクトなドットサイト。強化プラスチックを使用しており、高いショックブリーフを実現。

●シンプルで使いやすい操作ボタン

スイッチは左側面にある「▲▼」の 2 つだけ。点灯、ドットの照度調整の他、長押しすれば OFF になり、OFF の状態からは 1 度押しだけで前回と同じ照度で点灯する。

COMBAT 80 の取り付け



厳重注意

COMBAT 80 を装着する前に、常にエアガンに弾が入っていないこと、撃てる状態になっていないこと、安全装置がかかっていることを確認して下さい。これは装着のつ必ず実行して下さい。

●電池の交換方法

COMBAT 80 は、CR2032 リチウム電池を 1 個使用します。



本体上部にバッテリーキャップがあります。



大きめのコインを使用し、バッテリーキャップを反時計回りにまわして外します。



「+」と書かれている方が上側になるように電池をセットしてください。

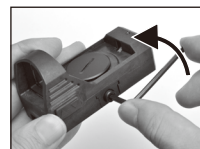


注意

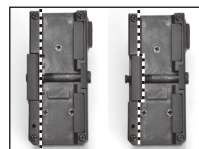
バッテリーキャップを締めつけすぎると、ドットが点灯しないことがあります。スイッチを押してもドットが点灯しない場合、キャップを少しゆるめてみてください。

●レールへの取り付け

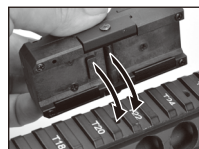
COMBAT 80 はマウント一体型ですので、そのまま 20mm レールに取り付けることができます。



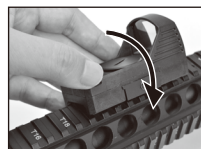
左側面にあるクラムスクリューを、付属のレンチを使って反時計回りにまわして緩めます。



左が緩めた状態、右が締め込んだ状態です。点線で描いたラインが一直線になるようにしてください。



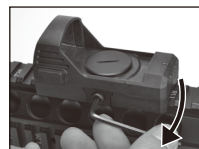
クラムスクリューの軸と、底部にある長方形の突起が 20mm レールの溝にピッタリ合うように取り付けます。



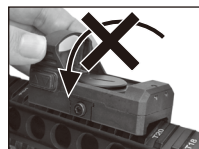
まず最初に本体左側をレール側面に引っ掛けてから、底部の突起が溝に入るように注意してレールの上に取り付けます。



正しく取り付ければ、本体とレールは隙間なく接合し、クラムスクリューを締めない状態でもほとんど動かない形になります。



クラムスクリューを締め付けて固定します。



注意：取り付けの際、本体右側のツメを最初に引っ掛けると上手く固定できません。必ず左側から取り付けてください。



注意

製品を分解しないで下さい。COMBAT 80 に使われている LED には数万時間の寿命があります。製品を分解した場合、いかなる不具合が生じても、保証の対象にはなりません。

COMBAT 80 の調整

●プッシュボタンの操作方法



左側面にある「▲▼」がモールドされたプッシュボタンを押し込むことによってドットの点灯・消灯、明るさの調節ができます。



「▲▼」がモールドされている部分を強く押すことで、ドットの点灯・消灯などのボタン操作ができます。

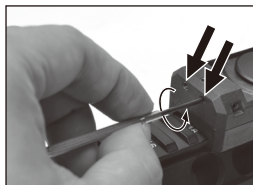


ボタンの周囲（外縁部分）には硬いガードが入っていますので、押してもボタンを操作することはできません。

COMBAT80 の状態	プッシュボタンの操作
ドット消灯時	▲▼のどちらを押しても、ドットは前に消灯した時と同じ明るさで点灯します。
ドット点灯時	▲を押すと明るく、▼を押すと暗くなります。明るさの調節は全部で10段階です。 ▼を2秒間押し続けるとドットが消灯します。 操作をしない状態が8時間続くと自動でドットが消灯します。
電池交換後	電池を交換する以前と同じ明るさで点灯します。
電池切れ警告	電池が残り僅かになると、ドットが激しく点滅して警告します。

●ゼロイン

COMBAT 80 は、出荷時にレッドドットが中心に来るように調節してあります。レールの取り付けに問題がなければ、通常はごくわずかな調節だけで着弾点にレッドドットを合わせることができます。



ゼロインの前に、まず本体後面にあるロックスクリュー(2本)を緩めてください。



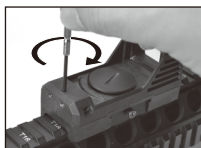
注意

アジャスターを回す前に、必ずロックスクリューを緩めてください。ロックスクリューを締め込んだ状態で無理にアジャスターを回すと、上下左右の調整機能が損なわれることがあります。



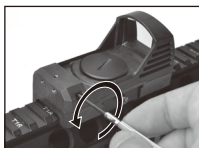
狙った場所より下に当たる場合…エレベーションアジャスターを小さなマイナスドライバーを使って時計方向に回します。上に当たる場合はその逆です。

※調整が終わったらロックスクリューを締めてください。



狙った場所より右に当たる場合…ウインテージアジャスターを小さなマイナスドライバーを使って反時計方向に回します。左に当たる場合はその逆です。

※調整が終わったらロックスクリューを締めてください。



ゼロインは、10m 以上の距離で行って下さい。それ以下の近距離では、着弾点はレッドドットの調整範囲よりも下になります。

エレベーションスクリューの調整により、ドット的位置を着弾点に合わせる事ができます。ゼロインは、あなたがそのエアガンを通算使用するであろうと思われる距離で行います。その距離以外では、ドットが指示す場所よりも上か下に着弾します。

エアガンの射程距離を超えた距離では、ドット的位置を着弾点に合わせることはできません。

トラブルシューティング ～困ったときは～

●レッドドットが点灯しない

電池切れ ----- 電池を新しいものに交換します。
電池の向きが逆 ----- バッテリーキャップを外し、「+」が表側に来るように入れ替えます。
バッテリーキャップの締めすぎ ----- 「電池の交換方法」を参考に、バッテリーキャップを少しゆるめてください。
プッシュボタンの操作ミス ----- 「プッシュボタンの操作方法」を参考に、確実にプッシュボタンを押ししてください。
プッシュボタンの故障 ----- 販売店または製造元にご連絡ください。

●狙った場所に当たらない

アジャスターの調整ができない ----- まずロックスクリューを緩めてからアジャスターを調整してください。
アジャスターの調整範囲に収まらない ----- COMBAT 80 がエアガンに対して真っ直ぐ取り付けられているか確認してください。
撃つたびに当たる場所がスレる ----- COMBAT 80 とエアガンがしっかりと固定されているか確認してください。
ロックスクリューがしっかりと締め込まれているか確認してください。



注意

アジャスターを無理に回さないでください。アジャスターをいっぱいまで回した状態から、さらに無理に回すことは損傷の原因になります。